

## 令和3年第2回始良市教育委員会定例会

令和3年2月10日（水）

開会 9時59分

閉会 11時20分

加治木総合支所南庁舎3階大会議室

### 1 出席者

小倉教育長 川畑委員 中間委員 岩元委員 藤谷委員

### 2 教育委員会事務局の出席者

北野次長兼教育総務課長 前田次長兼学校教育課長 塚田次長兼保健体育課長  
原口社会教育課長兼図書館事務局長 別府国体推進課長

### 3 議事

議案等番号	件名	結果
議案第1号	令和2年度始良市一般会計補正予算（第11号）（教育費）に関する件	可決
議案第2号	令和3年度始良市一般会計予算（教育費）に関する件	可決

### 4 議事録

教育部次長 皆さん、おはようございます。ただいまから令和3年第2回始良市教育委員会定例会を開催いたします。本日の議案は2件でありますので、ご審議よろしくをお願いいたします。それでは、これ以降の議事進行につきましては、小倉教育長をお願いいたします。

教育長 それでは会議に入ります。本会議は公開を原則としておりますが、本日の会議を公開することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって本日の会議は公開することとします。日程第1「議事録の承認・署名」についてであります。前回会議の議事録の

承認・署名はお済みでしょうか。

全員 はい。

教育長 はい。それでは、前回議事録は承認されたものと認めます。次に、日程第2「委員及び教育長の報告」についてであります。委員の皆様方から、何かご報告はございませんでしょうか。

委員 はい。1月16日に行われた椋鳩十文学記念館贈呈式に出席させていただきました。新型コロナウイルス感染症対策のために時間短縮で行われ、出席者も例年より少なかったということですが、式は例年どおり行われました。県内の行事とかコロナウイルスで中止される中、この贈呈式が行われたことに非常に感謝いたします。以上です。

教育長 他にございませんか。

委員 先日、加治木新庁舎の公開プレゼンテーションが9時から4時ぐらいまでであり、参加させていただきました。5つのプレゼンテーションが行われて、これからの地域の核となる施設として、今後、それぞれの地域の子どもたちとか、生涯学習とかいろいろなものに使えるプレゼンテーションがありました。また、これから絞り込んでいかれるようです。2月21日でしたか、最終絞り込みをするような話であったようです。別日に蒲生庁舎のプレゼンテーションも行われるようですので、よろしければ今後の参考になるのかなと思いました。以上です。

教育長 他にございませんか。なければ私の方から報告いたします。コロナ感染に関して、1月の半ばより毎日3、4件ずつありました。父親の会社の同僚が陽性だったことから、父親がPCR検査を受けるということで、子どもたちが学校を休むということになります。この2月に入って、だいぶ収まってきました。全体的に終息に向かっていると思います。県内の話ですが。それでも感染者は、僅かではありますが発生しております。県は、2月15日にステージ2に引き下げられたわけですが、今は最終的な抑え込みの時期であるということです。もう一つは、始良市内に児童・生徒は7,000人いるのです。それから県費負担教職員が470から480人、それから市費負担の職員、会計年度任用職員が200人、合わせて700人ぐらいいます。そうすると7,700人、始良市の人口の10分の1ですね。10分の1は、学校関係ないし、教育機関に何らかの形で勤めている人たちということになります。そこが発端になるといけないということから、同居の家族以外との会食は極力控えて

くださいということと、緊急事態宣言が発出されてある 12 都府県に冠婚葬祭その他でこの地域に赴くときは、是非管理職に届け出てくださいという通知文を出しています。といいますのが、大学入試 2 月 25、26 日が前期試験、2 次試験です。2 次試験は、それぞれの大学に行って受けるわけですが、そうしますと、東京とか福岡とか大阪の大学を受ける人たち、地理に不安な受験生は、どうしても親がついて行くわけです。ついていく親は、何らかの形で学校関係の職員が多いわけですから気を付けてくださいという通知文を出しています。今は、ホテルもいろいろ考えています。羽田空港に着いたら、ホテルから車を差し向けて、生徒をホテルまで連れてくるという、3 泊 4 日で 5 万円のプランもあります。親がついて行くよりも安上がりです。しかも途中で電車に乗らなくていい、危険性もなくなるということで、いろいろと対策を取られているようです。水際でシャットアウトしないと、なかなか根絶できないというところですよ。以上でございます。

それでは、日程第 3 議案第 1 号「令和 2 年度始良市一般会計補正予算（第 11 号）（教育費）に関する件」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

事務局

（教育総務課長）はい。議案第 1 号「令和 2 年度始良市一般会計補正予算（第 11 号）（教育費）に関する件」について、ご説明いたします。資料につきましては、別冊の資料 1「令和 2 年度始良市一般会計補正予算（第 11 号）（教育費）」をお願いします。こちらにつきましては、2 月 16 日からの市議会定例会に提案します補正予算の抜粋になります。まず 7 頁をお開き下さい。始良市全体の補正予算額でございます。今回の補正予算額が 8 億 5,376 万 2 千円の減額で、補正後の予算額としまして 419 億 6,308 万 2 千円となっております。8 頁をお願いいたします。市全体の歳出の総括表でございます。款 10 教育費の行をご覧ください。今回の補正につきましては、年度末の各種事業の執行状況を踏まえ、教育部各課、決算見込みに伴う執行残の減額補正が主なものになります。今回 8,924 万 9 千円を減額し、補正後の額としまして 29 億 690 万 2 千円が教育費の予算となります。9 頁からは、歳入の明細となっております。歳入につきましては、各課、各事業の確定により、補助金等の決定等による増減となっておりますので、お目通し頂ければと思います。12 頁目からは、歳出の明細となっております。歳出については、各課でそれぞれ説明させていただきます。まず、教育総務課から説明いたします。教育総務課の歳出につきましては、事業確定の執行残の減額、新型コロナウイルスによる会議等の中止に伴う負担金の減額、それから特別支援教室等の増加に伴う消耗品費、備品等の不足分を購入するための追加補正の計上が主なものとなっております。12 頁をお願いします。教育総務課に係るものですが、こちらにつきましては、コロナウイルス感染対策により会議等

の中止による負担金の減額となっております。続きまして 15 頁をお願いします。主なものとしまして、項 1 小学校費、目 1 学校管理費の小学校維持管理事業でございますが、光熱水費 2,200 万円の減額につきましては、小学校の空調機設置による電気代をおおよそ 5,700 万円程計上しましたが、夏場の電気代が思ったほど上がらなかったこと、12 月から 1 月の冬場の利用もあまり多くなかったことを考えまして、減額となっております。次に修繕料 216 万円の増額でございますが、こちらにつきましては、特別支援学級及び普通学級が増える見込みであることから、教室の間仕切り、黒板、照明などの付け替えなどを行うための経費となっております。当初予算では間に合わないことから、今回の補正で計上しまして、4 月から対応できるようにするものでございます。次に空調機保守点検委託料 550 万円の減額でございますが、こちらにつきましては、当初年 2 回の空調機のフィルター清掃を計画しておりましたが、まだ設置して間もないことから、年 1 回の清掃に切り替えたことによる減額となっております。次に公有財産購入費 72 万円の増額でございますが、こちらにつきましても、特別支援学級及び普通学級が増える見込みであることから、空調機、カーテンの追加購入費となっております。次に小学校備品等整備事業につきましても、特別支援学級等が増える見込みから、必要となる消耗品費 78 万 8 千円、それから各学校備品として教育用 TV 等の購入が必要となりますので、備品購入費 279 万 6 千円を計上しております。次に小学校施設整備事業の 906 万 5 千円の減額でございますが、こちらにつきましては、西浦小と帖佐小の屋上防水工事、台風被害で補正をしました始良小、西始良小の屋上防水工事の入札による執行残になります。17 頁をお願いします。中学校費になります。中学校維持管理事業につきましても小学校費と同様に、空調機に係る電気代として光熱水費 1,400 万円、保守点検委託料 230 万円を減額しております。また、特別支援教室等の増加見込みによるカーテン購入費 45 万円、必要となる消耗品費 53 万 9 千円、学校用備品 68 万 1 千円などを計上しております。中学校施設整備事業につきましては、蒲生中学校屋上防水工事の執行残 113 万円の減額になります。教育総務課は以上となります。

事務局

(学校教育課長) それでは、学校教育課の 3 月補正につきまして、説明をいたします。歳出の増額補正予算ですが、資料 14 頁をご覧ください。公立学校情報機器整備事業の備品購入費としまして、60 台のタブレット端末購入費 320 万 1 千円を計上しております。なお、納期が 3 月末を超える可能性があるため、繰越明許予算として計上しております。15 頁をお願いします。小学校振興事業費の消耗品費としまして、小学校の次年度学級増に伴う教師用教科書代 28 万円を計上しております。なお、中学校分につきましては、予算残で対応する予定にしております。その他の補正予算につきましては、予

算残の不用額に伴う減額補正であります。以上で、学校教育課の説明を終わります。

事務局

(社会教育課長) 社会教育課になります。20 頁をご覧ください。社会教育課の予算の中で、今回の補正において増額補正を行っているのは、社会教育総務一般管理費の中の報酬 4 万円でございます。これは、社会教育指導員の報酬になりますが、指導員の業務において、各種研修会や会議等への出席が時間外に行われた時の割増報酬が発生しており、報酬に不足が生じたためです。その他の補正については、全て減額の補正となっております。主な内容といたしましては、まず 20 頁の芸術文化事業、社会教育推進事業、それから 21 頁の生涯学習講座実施事業の中の講師謝礼の減額になります。これは、講座の開設開始や開設期間の縮減、それから会場を使用することが減ったことにより減額の補正を行っております。また、各事業の使用料及び賃借料や委託料の減額については、契約による不用額となっております。22 頁をお願いします。文化財保護管理事業の委託料 133 万 3 千円の減額となっておりますが、これについては、昨年の台風の被害によって、天福寺摩崖仏の倒木除去作業を行いました。その契約後の不用額として減額補正をしております。それから、各施設の委託料等の減額補正については、先ほどと同じ理由で、入札等による不用額の減額補正となります。続いて図書館費になります。21 頁をご覧ください。歳出予算の補正はありませんが、財源の組換えを行っております。令和 2 年度の予算の財源としまして、図書購入基金から 1,000 万円の繰入れを行う予定としておりましたが、最終的な予算調整の中で繰入れを行わないということでしたので 1,000 万円の減額となっております。以上になります。

事務局

(保健体育課長) 次に保健体育課になります。24 頁からになります。まず、今回の補正予算は、年度末を迎え不用額となる見込みの予算を減額するものです。本年度の予算につきましては、新型コロナウイルス感染対策によって「かごしま国体」をはじめとするスポーツイベントや研修会などの各種会合が、中止や延期となるなど、多くの事業においてその影響を受けたということが特長でございます。それでは 24 頁から説明させていただきます。まず、保健体育総務費でございます。保健体育総務費一般管理費におきましては、旅費が不用となり 1 万 4 千円を減額しております。これは、県内 19 市が集まります課長会議で執行する予定でしたが、開催が見送られ不用となったものでございます。次に生涯スポーツ推進事業ですが、スポーツイベントの中止によりまして、スタッフとして予定していたスポーツ推進員の報酬 80 万 2 千円のほか、多くの競技におきまして、開催が見送られました全国大会等奨励金につきましては、当初予算 300 万円から 200 万円を減額しておりま

す。また、委託料では、加治木駅伝大会で執行予定でありました、タイムの計測や警備員配置など、運営に関する経費 121 万円が不用になっております。次に、25 頁をご覧ください。総合運動公園維持管理費事業におきましては、今年度から供用を開始しました、陸上競技場の天然芝管理委託料の入札結果による残額 491 万円と、補償金ですけれども、国体期間中に一般の使用を制限することによる施設使用料収入の損失額として、指定管理者へいわゆる営業補償費として支払いを予定しておりました 159 万 8 千円をそれぞれ減額しました。次に体育館等維持管理事業におきましても、こちらも同様に補償金 21 万 6 千円を減額しておりますけれども、支払いを予定しておりました蒲生公民館のものになります。次に学校保健費です。学校検診事業ですが、今回の補正予算で、唯一予算額を若干執行が上回る見込みであることから、委託料を 10 万 8 千円増額するものでございます。次に 26 頁をご覧ください。学校体育推進事業としましては、小学校の水泳記録会の中止に伴って不用となりましたバスの借上料と会場使用料の執行残 55 万 2 千円を減額いたします。また、体育連携推進事業の旅費につきましては、日本体育大学から講師を招くための予算を計上しておりましたが、今年度は講師を派遣して頂けず、地元県内の講師に変更したことによる残額ということでございます。最後に学校給食費です。26 頁から 28 頁にかけて、細かく内訳が記載されておりますけれども、予算執行上で特にコロナの影響を受けたものはございません。通常どおりの執行に伴って生じた残額を減額補正するものでございます。なお、歳入につきましては、11 頁になりますが、駅伝参加者負担金につきましては、加治木駅伝競走大会が中止となりましたので、参加費 65 万円を減額するというものでございます。保健体育課は以上です。

事務局

(国体推進課長) 国体推進課です。資料の 24 頁をお開き下さい。国体準備関連事業の減額補正 13 万 9 千円は、会計年度任用職員の賃金の執行残でございます。次に資料の 9 頁をお開き下さい。歳入になります。教育費県補助金の国体運営交付金 282 万 2 千円は、「かごしま国体」の延期に伴い新たに広報啓発などを行うために必要となるポスター、パンフレット、ネックストラップ、横断幕等の作成経費に対する県からの追加交付金でございます。以上でございます。

教育長

ただいま、事務局より補正についての説明がなされましたが、何かお尋ねになることはありませんか。

質疑がなければお諮りします。議案第 1 号「令和 2 年度始良市一般会計補正予算（第 11 号）（教育費）に関する件」については、事務局の提案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。議案第1号「令和2年度始良市一般会計補正予算（第11号）（教育費）に関する件」は、可決されました。  
次に、日程第4議案第2号「令和3年度始良市一般会計予算（教育費）に関する件」を議題とします。事務局からの説明をお願いします。

事務局 （教育総務課長）議案第2号「令和3年度始良市一般会計予算（教育費）に関する件」について、ご説明いたします。まず、全体的な説明の後、課ごとに主な事業について、ご説明いたします。資料につきましても、別冊資料2と資料3で説明していきます。まず、別冊資料2「令和3年度始良市一般会計予算（教育費）」をお願いいたします。1頁から3頁が始良市全体の歳入予算になっております。3頁の合計欄をご覧ください。令和3年度の予算額は、320億4,700万円となっています。ほぼ前年並みの予算額でございます。4から6頁が市全体の歳出になっています。5頁をお願いいたします。款10教育費の行をご覧ください。教育費につきましても、教育総務費3億4,697万2千円をはじめとする合計21億2,444万円を計上しております。これにつきましても、予算全体の6.6%にあたります。前年度に比べまして3億9,486万1千円の減額となっています。今回の減額につきましても、始良市の厳しい財政状況の中から、当初予算を編成するにあたりまして、財政課より削減目標が示されまして、最小限の経費の計上に努めたことと国体が2023年開催になったことによりまして、国体準備関連事業費の減額が主なものとなっております。9頁からは、教育費に係る歳入についての詳細です。教育部が所管する歳入は、使用料や国・県の補助金、市債などが主なものとなっております。その中で主なものだけ申し上げます。資料の9頁をお願いします。2段目の表になります。項1使用料、目8教育使用料としまして、小学校施設使用料、公民館使用料などをはじめとする各種使用料の合計としまして、本年度予算額1,126万8千円を計上しております。次に10頁です。1段目の項1国庫負担金、目2教育費国庫負担金として、幼稚園保育料の無償化に関連した子育てのための施設等利用負担金5,326万8千円を計上しております。次に、項2国庫補助金、目6教育費国庫補助金としまして、要保護児童援助補助金、蒲生のクス保護増殖事業補助金などの教育補助金として、合計1,219万9千円を計上しております。次に、項1県負担金、目2教育費負担金として、無償化に関連した子育てのための施設等利用負担金2,663万4千円となっております。次に11頁をお願いいたします。1段目の項3県委託金、目8教育費県負担として、スクール・サポート・スタッフ配置事業委託金など、合計473万円を計上しております。2段目の項1財産運用収入については、ほかの課の部分も入っていて分かりにくいところでは

ございますが、教職員住宅貸付収入としまして 663 万 6 千円を計上しております。12 頁です。1 段目の項 1 基金繰入金、目 4 中山教育振興基金繰入金として、昨年とほぼ同額の 348 万 8 千円を計上しております。歳入は以上です。歳出につきましては、課ごとに主な事業について説明したいと思います。13 頁からが歳出の明細となっておりますが、予算書では分かりにくいので、別冊資料 3 を使って説明したいと思います。令和 3 年度予算概要説明書をお願いいたします。1 から 3 頁につきましては、市の歳入の説明となっております。税額の推移等記載されていますので、参考にいただければと思います。4 頁をお開き下さい。ここからが、教育費の令和 3 年度の事業費の説明となっております。始めに教育総務課からです。教育総務課の所管とします予算は、教育委員会事務局及び学校の市費職員の人件費やスクールバスの維持管理を含む経費、並びに小学校・中学校・幼稚園の施設整備を含めた運営維持管理経費の計上になります。まず、(1)教育総務費の 4 行目教育総務事務局費における主な経費としまして、会計年度任用職員等社会保険料としまして 3,725 万 7 千円、市町村教育委員会連絡協議会負担金等につきまして 89 万 5 千円、特認校・スクールバス運行関係経費としまして 3,721 万 2 千円を計上しております。次に、教職員住宅維持管理事業としまして 696 万 8 千円を計上しております。こちらにつきましては、老朽化した蒲生小学校校長住宅、山田小学校校長住宅の 2 棟の解体工事 440 万円のほか、修繕、シロアリ防除などの経費と計上しております。(2)小学校費でございます。主な経費としまして、まず、小学校維持管理事業 2 億 705 万 9 千円です。金額が大きいです。主なものとしましては、例年どおりの用務員等の会計年度任用職員の人件費約 6,000 万円、各学校へ配分する消耗品費 1,300 万円、浄化槽、機械警備などの各種委託料 2,218 万円のほか、空調機の設置に伴う電気代として約 4,000 万円などを計上しております。次に小学校備品等整備事業です。450 万円を計上しております。これにつきましては、各学校の机・椅子の計画的な更新と、学校から要求のあった備品購入費の計上です。次に小学校施設整備事業 4,300 万円ですが、これにつきましては、説明文の中にありますように、錦江小学校体育館屋上防水工事 1,400 万円、重富小学校 1 号棟の天井改修工事 920 万円、西始良小学校 3 号棟校舎屋上防水工事 1,000 万円、永原小学校校舎屋上防水工事 980 万円の合計になります。(3)中学校費です。主な経費としまして、中学校維持管理事業 9,994 万 9 千円。こちらにつきましても小学校費と同様、会計年度任用職員の人件費約 2,300 万円、各学校へ配分する消耗品費 570 万円、浄化槽、機械警備などの各種委託料として 1,529 万 5 千円。そのほか、空調機に関する電気代として約 1,800 万円などを計上しております。中学校備品等整備事業につきましては、小学校同様、机・椅子の計画的な更新と、学校からの要求のあった備品購入費の計上です。次に中学校施設整備事業です。重富中学校プール塗装工事 500 万円、



帖佐中学校 21 号棟外壁（東南）改修工事 1,780 万円の合計 2,280 万円を計上しております。(3) 幼稚園費の主な経費としまして、幼稚園維持管理事業 4,942 万 3 千円です。主なものとしましては、幼稚園講師等の会計年度任用職員の人件費約 3,600 万円、浄化槽、機械警備など各種委託料として 243 万 8 千円を計上しています。そのほか、空調機に係る電気代として約 300 万円等を計上しています。教育総務課は以上でございます。

#### 事務局

（学校教育課長）学校教育課の説明は、同じ資料の 5 頁、6 頁目で説明いたします。学校教育事務局費は、学校教育に関する事務的経費、特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援や学校生活上の支援を行う支援員の配置、教職員の研修に対する補助及び各種の負担金等に係る経費を計上しました。また、教育振興基本計画の施策実現のために「モラリティ・インプルーブメント推進事業」、児童・生徒の科学への興味・関心を高め、科学的な見方や考え方を育てる「スーパーサイエンス総合推進事業」を計上しております。主な経費としましては、学校教育課関係事務局経費としまして 2,631 万円、特別支援教育支援員配置事業で 4,843 万 6 千円、モラリティ・インプルーブメント推進事業 60 万円、スーパーサイエンス総合推進事業 348 万 9 千円、児童生徒総合支援事業としまして 899 万 3 千円、学力向上・キャリア教育推進事業としまして 300 万円、スクール・サポート・スタッフ配置事業としまして 100 万 6 千円です。(2) 小学校費としまして、主な経費は小学校理科教育等設備整備事業 58 万 7 千円、小学校就学援助事業 5,344 万 9 千円、小学校教育振興事業につきましてもは 6,726 万円、小学校集団宿泊学習事業につきましてもは 167 万円です。(3) 中学校費です。主な経費は、遠距離生徒通学補助事業としまして 53 万 3 千円、中学校理科教育等設備整備事業 50 万 1 千円、中学校就学援助事業としまして 5,048 万 8 千円、中学校教育振興事業 2,271 万 7 千円、中学校集団宿泊学習事業としまして 146 万円です。(4) 幼稚園費としまして、主な経費は市単独幼稚園就園奨励費補助金 123 万 2 千円、これは、私立の幼稚園に差額分を補助する事業になります。それから子育てのための施設利用給付金 1 億 653 万 8 千円、子ども・子育て支援交付金としまして 638 万 4 千円となっております。以上、学校教育課です。

#### 事務局

（社会教育課長）社会教育課になります。6 頁をご覧ください。(5) 社会教育費のうち社会教育総務費は、社会教育指導員の報酬や各種団体への負担金・補助金の経費として、社会教育総務一般管理費 2,014 万 1 千円、始良未来特使団、AIRA ふるさと学寮、AIRA ふるさとチャレンジャー等の事業にかかる経費として、青少年育成事業 150 万円、市文化芸術祭や青少年芸術鑑賞、小学校訪問演奏会に係る経費として、芸術文化振興事業 512 万 5 千円、市生涯学習推進会議の運営及び生涯学習フェアに係る経費として、生涯学習推進

事業が 94 万 4 千円、あいら未来特使団事業に係る経費として 145 万円を計上しております。次の公民館費は、生涯学習活動拠点としての機能を果たすために、始良・蒲生公民館及び地区公民館の敷地管理等に係る経費として、公民館維持管理事業 5,506 万 7 千円、多くの市民に学ぶ機会と場を提供するための生涯学習講座の開設に係る経費として、生涯学習講座実施事業が 342 万円を計上しております。次の文化財費は、市指定史跡の清掃や雑草除去また文化芸能保存団体への補助金、文化財ガイドブックやパンフレットの増刷等に係る経費として、文化財保護管理事業 665 万 1 千円、公共工事や民間の開発に伴う確認調査、遺跡の出土品の整理、報告書作成に係る経費として、埋蔵文化財発掘調査事業 619 万 8 千円、各種開発事業に伴う試掘確認調査に備え、重要遺跡の範囲・内容を確認し、文化財包蔵地図の整備に係る経費として、遺跡詳細分布調査事業 837 万円、始良市誌史料集 10 巻、今年度が最終巻になる、始良市誌史料集刊行事業 483 万 6 千円、それから蒲生のクス保護増殖事業は、クスの南側踏圧防止板の設置や土壌改良等に係る経費として 1,185 万 8 千円となります。7 頁をご覧ください。社会教育施設費は、利便性の向上、安定した施設運営のほかに、併せて社会教育活動への普及促進を図る経費として、まず、歴史民俗資料館で開設する講座や企画展の開催、施設設備の維持管理に係る経費として、歴史民俗資料館維持管理事業 811 万 9 千円、次に加治木郷土館の展示パネルや解説資料の作成、ミニ企画展の開催、施設の維持管理等に係る経費として、加治木郷土館管理事業 355 万 8 千円、次に指定管理者制度を導入しております蒲生ふるさと交流館管理運営事業 440 万 1 千円、次に椋鳩十文学記念館が実施する読書感想文コンクールや施設の維持管理に係る経費として、椋鳩十文学記念館管理運営事業 927 万 6 千円、次に農政課が事務を補助執行しております、北山野外研修センター管理運営事業 256 万 7 千円、それから指定管理者制度をとっております龍門陶芸・健康の里維持管理事業が 1,560 万 9 千円、次にスターランド A I R A の設備の維持管理や講座の開催にかかる経費として、天文台施設管理運営事業 1,191 万 7 千円となります。次に図書館費になります。図書館費は、利用者の多様化・高度化する資料要求に応えられる資料収集、図書館フィスティブアルや読み聞かせ・おはなし会の開催、ブックスタートなど、だれでも読書に親しむことができる読書環境を整備するための経費として、図書館活性化事業 4,593 万 2 千円、中央図書館の施設設備の維持管理に係る経費として、中央図書館維持管理事業 2,184 万 6 千円、加治木図書館の施設設備の維持管理に係る経費として、加治木図書館維持管理事業 207 万 6 千円、視聴覚機器の更新や県視聴覚連盟への負担金に係る経費として、視聴覚教育振興事業 28 万 9 千円を計上しています。以上です。

ます。こちらは市体育協会及びレクリエーション協会への補助金、スポーツ推進委員の活動に要する経費、スポーツフェスタ等各種イベントの開催費用、全国大会等出場奨励金などを計上しました。また本年度、新規事業としまして、「亜細亜大学出身のプロ野球選手による野球教室」の開催に要する経費300万円等、生涯スポーツ推進事業の中で計上いたしております。これは、亜細亜大学硬式野球部が、平成26年度から昨年度まで7年連続で本市の総合運動公園球場の合宿・キャンプで利用しているということで、今年度開催の結果、機運が高まったことから関係者との調整を図ってみたいところがございます。シーズンオフの12月中に野球選手数名を招いた野球教室を開催したいというふうに考えているところがございます。次に体育施設費です。こちらは、総合運動公園、蒲生体育館、弓道場等の社会体育施設の指定管理料や施設の維持管理等に関する経費のほか、学校体育施設開放に要する経費を計上いたしております。なお今回は、昨年度、総合運動公園体育館に新たに空調設備を整備しましたので、その保守点検業務と電気料金を抑制するために電気使用量を監視するための費用の合計としまして94万5千円を総合運動公園維持管理事業に計上いたしました。次に8頁になります。学校保健費です。学校保健費は例年と同様でございますが、学校保健安全法に基づく各種健診に要する経費や学校医の報酬、また各学校の保健関連備品の購入費、教室等の学習環境整備に必要な経費のほか、通学路の合同点検やスクールガードリーダー配置事業など、児童生徒の交通安全対策に必要な経費を計上いたしました。このほかに新型コロナ感染症対策に関する予算につきましては、今回の予算には計上しておりません。その理由としましては、これまで国の1次補正、2次補正で計上された予算を活用するなど、市内の学校では、ある程度の備品の購入や消耗品のストックもできてきております。また、先日には3次補正予算が可決されたことから、こちらにつきましても令和3年度への繰越しが可能なことから、その活用としましても現在、財政当局と調整中でございます。こういったことで、コロナ対策費につきましては、県や国の動向を注視しながら、必要な予算の確保に努めていきたいというふうに考えているところがございます。次の学校体育費については、小学校水泳記録会及び陸上記録会に必要な経費、中学校部活動指導員に要する費用のほか、学校保健体育備品の購入や日本体育大学との連携協定に基づく研修会開催のための経費などを計上いたしました。こちらも昨年度同様でございます。最後に学校給食費です。調理や配送業務や施設設備の維持管理に必要な経費、厨房機器等の購入費用など各調理場の運営に要する経費のほか、食育推進事業に係る経費16万8千円などを計上しております。各調理場で調理作業にあたっていただく調理員につきましては、加治木学校給食センターを除く各施設の合計で、今年度同様の70名を雇用する予定といたしております。なお、今回、新たな小学校給食施設の整備の予算につきましては、計上するこ

とができませんでした。委員の皆様には、昨年 12 月の定例会で、令和 3 年度には整備に向けた基本方針に着手する予定としてご説明を申し上げ、保健体育課といたしましても、そのような形で進めておりましたけれども、最終的に財政当局から令和 4 年度への見送りとせざるをえないという状況であるということから、今回の予算には計上出来ませんでしたので、ご報告をさせていただきます。以上でございます。

事務局 (国体推進課長) 私の方は、資料 2 の予算書の 44 頁をお開き下さい。44 頁の一番下の行になります。国体準備関連事業としまして 300 万円。内訳としましては、次の 45 頁をお開き下さい。職員の時間外手当と市国体実行委員会負担金でございます。このうち市国体実行委員会負担金 290 万円は、本年 10 月に三重県で開催される三重国体及び身体者障害者スポーツ大会の視察経費と、2023 年の「かごしま国体」へ向けた広報啓発活動と市民運動などの経費でございます。

教育長 事務局から説明がありましたが、委員の皆様からご質問、お尋ねになりたいことはありませんでしょうか。当初予算については、概要説明書の方で説明がありましたが、4 頁から 8 頁に各課の事業について記載してあります。

委員 はい。保健体育課で総合運動公園や運動場、体育館を管理されていますが、光熱水費は含まれているのでしょうか。水道料金が増えたとか管理がされているのでしょうか。

事務局 (保健体育課長) 体育館等の社会体育施設については、ほとんどの施設が指定管理者制度となっていますが、光熱水費につきましては指定管理者からの支払いとなっています。

委員 指定管理者制度になっているところは、年間の目標を定めたりするのですか。

事務局 (保健体育課長) はい。過去の統計に基づきながら想定するものがあります。

委員 それは、市の方からでしょうか。

事務局 (保健体育課長) 使用量については、指定管理者の方で把握しておりますので、そちらを参考にしております。ちょうど令和 3 年度までで、平成 29 年度からの指定管理委託が終わりますので、令和 3 年度中には令和 4 年度からの契約に向けて調整が始まるわけですが、過去の使用量を参考にしながらどれくらいの使用が見込まれるのかなどを提示していきます。

教育長 他にございませんでしょうか。水道の関係では、兵庫県で職員の閉め忘れにより 600 万円ほどかかった事例があります。  
ほかにございませんか。

委員 はい。学校教育課についてですが、来年度は特別支援教室が増えるとのことですが、特別支援員は増えるのでしょうか。

事務局 (学校教育課長) 支援員に関しましては、今年と同じ人数の見込みであります。

委員 特別支援教室と普通教室とは、だいたいどのくらい学級数は増えるのですか。

事務局 (教育総務課長) 特別支援教室についてですが、まず全体で人数としまして 82 名増える見込みです。クラスとしまして 9 クラスです。こちらは今後も増減がありますので、増える可能性もありますが、現在のところ見込みとしましては 9 クラスです。内訳としまして、小学校につきましては、特別支援が 73 人増の 8 クラス増えるということです。中学校につきましては、特別支援が 9 人増の 1 クラス増えるということです。普通教室につきましては、全体で増減の結果で 2 クラス増えるということになっております。以上です。

教育長 特別支援学級は、8 人を超えて 9 人になると 2 クラスになります。普通学級の場合は、3 年生以上は 40 人を超えて 41 人になるとクラスが増えます。ところが令和 7 年度までに全部 35 人学級にしてくださいと国より通知が来ています。そうなる場合、今後も特別支援学級が増えていくとなると、ちょっと教室が足りなくなると思います。他の市町村は、生徒数が減少していますが、始良市は増えています。余裕教室はないのです。よく普通教室を児童クラブに使わせてくださいと要望がありますが、貸さないのではなく、貸せる教室がないのです。他の市町村とは違うところです。大きな問題は、1 名しかいない特別支援の生徒に 1 学級設けるようになっています。以前は、1 名の場合は絶対受けていなかったです。近くの学校に行ってくださいとなっていました。ところが今は全部受け入れております。支援員の場合は、どちらかと言えば普通学級にいる子をみるわけです。特別支援学級にいるときは、4、5 人を担任の先生がみているわけです。  
ほかにございませんか。  
なければ、お諮りします。日程第 4 議案第 2 号「令和 3 年度始良市一般会計予算（教育費）の関する件」については、事務局提案のとおり可決することにご異議ございませんか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって議案第2号「令和3年度始良市一般会計予算(教育費)の関する件」については、可決されました。  
次に日程第5事務連絡に入ります。まず委員の皆様から何かございませんか。なければ事務局からお願いします。まず学校教育課からお願いします。

事務局 (学校教育課長)はい。お手元に配付しております学校経営奨励賞の選考・結果をご覧ください。例年行っております学校経営奨励賞というのがございまして、評価項目としまして学校経営、市教委推進事業への取組等、学力検査の結果等、生徒指導、外国語教育、特別支援教育、教育論文・教育実践記録への応募状況、管理職任用試験の受験状況、教育環境等に対しまして点数化を行い、その選考結果がでました。そこで1番点数の高かった始良小学校、池邊貴康校長先生に、今年度は学校経営奨励賞を贈ることとしています。以上、報告でした。

教育長 次に社会教育課をお願いします。

事務局 (社会教育課長)はい。本日配付させていただきました始良市立少年少女合唱団の第11回定期演奏会を、令和3年2月21日(日曜日)に加音ホールの小ホールで開催いたしますが、コロナ感染拡大防止のために人数を半分程度いたします。受付時に座席を指定させていただく形をとりますので、お時間があれば、どうぞご来場いただければと思います。よろしく願いいたします。

教育長 教育総務課をお願いします。

事務局 (教育総務課長)教育総務課です。お手元に卒業式の出席者一覧と裏面に入学式出席者一覧があると思います。今回、また卒業式・入学式に割り当てをさせていただきました。今回は、過去の分を集計させていただきました。委員の皆様方の出席の少なかった学校等への配置等をさせていただいたところがございます。3月16日の中学校卒業式、それから3月19日の幼稚園卒園式、そして3月24日の小学校卒業式となっております。ご確認をお願いいたします。裏面の方が、小学校・中学校・幼稚園の入学式、入園式となっております。ただし、詳しい時間等の案内につきましては、後日させていただきますので、よろしく願いいたします。

教育長 事務局より説明がありましたが、不都合があれば総務課長へ連絡ください。次は保健体育課をお願いいたします。

事務局

(保健体育課長) 本日、皆様に配付させていただきましたネーミングライツスポンサー募集について、ご説明させていただきます。今回、始良市におきましては、初めての取り組みとしまして、民間の資金を活用して持続可能な施設の運営を行うとともに、市の自主財源の確保を目的としました、公共施設に企業名や商品名・ブランド名等を使用した愛称をつけることができる権利であります、ネーミングライツの契約のためのスポンサーを募集することとなりましたので、ご報告させていただきます。対象となる施設は、総合運動公園及び公園内の主な施設でございます体育館・野球場・人工芝グラウンド・陸上競技場・テニスコートとなっています。裏面をご覧ください。契約の期間につきましては、令和3年4月1日から3年以上ということで、想定としましては3年から5年の間としています。契約の希望額としましては、年間税抜きで120万円以上ということになっています。令和3年1月18日から令和3年2月26日までが募集期間でございます。これまでに1月22日に開催されました企業討論会などで、ご説明させていただきました。今のところ、問合せ等もないということですので、商工観光課とも連携を取りながら、企業訪問等利用してPRしていきたいというふうに考えています。以上、ご報告です。

教育長

ほかにございませんか。なければ、行事予定に入っていきます。

事務局

(教育総務課より順次説明)

教育長

ただいま、行事の説明がございましたが、委員の皆様からご質疑ございませんでしょうか。

なければ、以上で本日の議事を全て終了したいと思います。

お諮りします。本日の議事録の字句の軽微な訂正等は、当局に一任していただきたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

全員

はい。

教育長

異議なしと認めます。よって、議事録の軽微な字句の訂正は、当局にご一任いただきました。以上で、令和3年第2回教育委員会定例会を終了いたします。皆さまご苦労様でした。

全員

ありがとうございました。